



きくち市

社協だより

vol.88

令和3年9月1日号

もくじ

- 地域福祉活動の再開に向けて・・・・・・・・・・ P2～3
- 誰もが安心して暮らすために
（地域福祉委員、地区社協）・・・・・・・・・・ P4
- 福祉体験学習 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P5
- 在宅介護者のつどい、
親子ふれあい旅行のお知らせ ・・・・・・・・・・ P6
- ボランティア・寄付・香典返しのお礼 ・・・・・・・・ P7
- 菊池市に住む若者の皆さんへ ・・・・・・・・・・ P8

ゆっくりでも、その一歩を

地域福祉活動の再開に向けて

新型コロナウイルス感染症が拡大し、様々な活動に影響が出るようになって、1年半が経過しました。「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」の繰り返しで、地域での活動等が安心して行いづらい状況が続いています。

様々な行事や地域での活動が自粛されていく中で、高齢者の方々の体力や気力が低下する「コロナフレイル」(※)という現象が起きています。そのような状況ですが、ワクチン接種が進み出したことで、少しずつ地域福祉活動等を再開しやすい環境となってきました。ゆっくりでも「地域福祉活動の再開」に向けて、一緒に考えてみませんか？

地域サロンについては、「できることを」「無理せず」「できる範囲で」再開に向けて検討をはじめましょう。例えば、地域の公民館や広場などに、気軽に集まれるベンチを設置してみませんか。誰もが気軽につどえる環境を作ることにより、自然とコミュニケーションが生まれます。また、集まって活動が難しい場合は、身近な人に

声をかけ合うだけで充分です。それがコロナフレイルの予防につながります。

社会福祉協議会では、地域の福祉活動が「再開」し、みなさんが互いの笑顔に「再会」できるようお手伝いをいたします。活動に活用できる助成金の案内もしています。どうぞ、お気軽にご相談ください。

※コロナフレイルとは：

「フレイル」とは日本語で「虚弱」という意味です。コロナ禍の影響で閉じこもりがちとなり、高齢者の体力や筋力が低下している状態の人が増えていきます。身体だけでなく、心の面にも影響を及ぼすこともあり注意が必要です。コロナフレイルを予防するため、できるだけ人と会話をしたり、体を動かしたりしましょう。

地域サロンの再開に向けて、サロンのお世話役さんを対象としたレクリエーション講習会を開催します！詳しくはP8に掲載しています。



地域福祉活動活性化助成金

地域福祉活動の活性化またはその機会となるような活動に取り組む地区を応援します。
詳しくは、社協の本所または各支所までお問い合わせください。

対象となる活動

- ① 地域のサロン活動
- ② 地域の高齢者や子ども達の見守り活動
- ③ 世代間交流事業
- ④ 地域の防災活動
- ⑤ その他地域福祉に関する活動

助成額

区の世帯数に応じて上限がありますので、詳しくはお問い合わせください。(最大10万円)

※今年度の予算額に達した時点で終了

確認しよう!

地域福祉活動のカタチ

～大切な“地域のつながり”を守り続けるために～

安心して地域福祉活動ができるよう、感染予防策や活動方法を見直してみませんか。
地域の実情に合った「**新しい地域福祉活動のカタチ**」を一緒に考え、進めていきましょう。

5つの共通ルール(基本的な感染予防策)

①マスクの着用 ②3密の回避 ③衛生対策 ④健康管理 ⑤参加者の把握

～みんなでつくる!新しいカタチ～

屋内の交流活動(サロン活動 等)

- 軽食やお菓子等は、大皿での提供を避けましょう
- カラオケ等、大きな声を出す機会を減らしましょう
- 天気の良い日は、屋外で活動してみてもいいかもしれません



運動を伴う活動

- 呼吸が荒くならないような軽めの運動にしましょう
- 道具等は適宜消毒を行いましょう
- ウォーキング等、屋外での活動も考えましょう
- 熱中症対策も考え、こまめに水分補給を行いましょう



見守り活動

- 直接対面して話す場合は、必ずマスクを着けましょう
- サロン活動等へ参加しなくなった方への声かけ等を心がけましょう
- 感染対策に注意をしながら、できるだけ活動を継続しましょう



～コロナフレイルを予防しよう～

●体を動かす

- 人混みを避けながら、散歩や買い物に出かけましょう
- テレビ体操やラジオ体操等を活用し、室内でも運動しましょう

●生活ペースを崩さない

- 入浴や睡眠等、ふだん通りの生活を心がけましょう
- 十分な栄養と水分をとりましょう

●間接的にでも人とつながる

- 家族や友人と電話等でも連絡を取り合いましょう

●気持ちを明るく

- 1日20分程度の日光浴をしましょう
- ちょっとでもできる趣味に取り組みましょう
- 暗いニュースを気にしすぎないようにしましょう

誰もが安心して暮らすために

「地域福祉委員」の研修を開催

～民生児童委員と意見交換～

6月22日から7月6日にかけて、今年度1回目の研修を行いました。

まず、ひとちいき計画ネットワークの佐伯謙介氏の講話で、菊池市の人口減少や高齢化率の上昇について説明がありました。高齢者世帯や認知症の人が増えていること、コロナ禍で閉じこもりがちになっている人が増えていることから、「自助・公助・共助」とともに、近隣で助け合う「近助」の視点が大事であることを話されました。特に災害時などは、地域の普段のつきあいやつながりが活かされるとのことでした。

また、民生児童委員との意見交換では、それぞれの地域の見守り活動や、災害時の対応などについて意見が出され、活発な話し合いとなりました。地域福祉委員からは「今後も地域の中で何ができるか、民生委員と話し合いながら学び進んでいきたい」との感想も聞かれました。

地域を見守り支える地域福祉委員さんと民生児童委員さんの熱のこもった話し合いに、大変

ありがたく、心強く思いました。今後ともよろしくお願いいたします！

【地域福祉委員とは？】

菊池市社会福祉協議会会長より、七城・旭志・泗水地区の各行政区に1名ずつ委嘱されています。ご近所で困っている人や気になる人について、関係者へつないだり、民生委員さん達と一緒に見守る役割を持っています。



充実した意見交換でした



ひとちいき計画
ネットワーク
代表 佐伯謙介氏

「地区社協」役員研修を開催

～高野瀬地区社協の活動報告～

7月20日に、地区社協役員研修を開催しました。

研修では、地域福祉委員の研修にも参加いただいた佐伯謙介氏の講話の後、高野瀬地区社協の原田和幸会長より「防災への取り組み」について、紹介していただきました。

高野瀬区では、区内に河川やがけなど、警戒区域に指定されている場所がいくつかあること、高齢者のみの世帯や一人暮らしの世帯が増えていることなどから、数年前から地域での防災に

力を入れてきました。地区の課題の洗い出し、地区内の危険箇所を確認、警戒区域内の住宅を地図に書き込む、災害時要援護者の情報共有等に取り組まれたそうです。中でも昨年から「市が開設する避難所まで歩いていくことができない」という声を受け、災害に備えて区の公民館を開放し、役員協働で地域の避難所として運営されています。実際に障がいがある方の避難について相談を受けたこともきっかけとなり、防災や福祉への意識がより高まったそうです。

原田会長は「他の地区社協や各行政区においても、コロナ禍でも出来ることはあるはず。今後、様々な地域福祉活動が再開し、誰もが安心して暮らせる地域づくりにつながれば」と話されました。

参加された他の地区の役員の方々は、「大変参考になった。これからの活動に活かしていきたい」と話され、大変実りある研修となりました。

【地区社協とは？】

菊池地区の旧小学校区を単位として、11の地区社協が組織されています。見守り活動や世代間交流など、それぞれの地域の実情に合わせた地域福祉活動が展開されています。



高野瀬地区社協
会長 原田 和幸さん

車イス体験

車イスの基本的な操作・介助方法、声かけなどを学びます。



高齢者疑似体験

体験セットを装着し、高齢者の身体状態を疑似体験してもらうことで、不便さや困りごとに気づくきっかけになります。



アイマスク体験

視覚障がいのある人の疑似体験を行います。介助される人、介助する人それぞれの体験から、適切な声かけの重要性を学びます。



福祉体験学習

様々な体験を通じて

7月15日、菊池北中学校にて福祉体験学習が行われ、社会福祉協議会よりお手伝いをしました。3年生が、車イス体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験を通じて、高齢者や障がいのある方に対する理解を深めました。

「車イスはちよつとした段差でも大変だということを実感した」「まっすぐ立ち上がれないことや思うように体を動かせないことに驚いた」「声かけの大切さ、声をかける時の注意点を知ることができた」等の声が聞かれました。体験で学んだことや気付いたことを今後の生活に活かしてもらえたらと思います。

菊池北中で福祉体験学習

菊池市社会福祉協議会役員及び 菊池市共同募金委員会運営委員・監事の紹介

任期満了に伴う社会福祉法人菊池市社会福祉協議会の役員（理事・監事）及び菊池市共同募金委員会の運営委員・監事の改選並びに会長副会長の選任がおこなわれ、下記のとおり新役員が選任されました。

（順不同・敬称略）

市民の皆様や関係機関等と連携して地域福祉の推進に努めていきます。今後とも本会へのご理解ご協力をお願いいたします。

菊池市社会福祉協議会／菊池市共同募金委員会 会長 池田一男（再任） 副会長 木村利昭（再任）

役職名	氏名	選出団体等	選出区分
社協理事・ 共同募金委員会 運営委員	高瀬 正輝（再任）	民生・児童委員協議会連合会	社会福祉関係団体の代表
	井上 石根（再任）	老人クラブ連合会	
	梅田 富子（新任）	ひとり親の会	
	黒田 章（再任）	身体障害者福祉協議会	
	山本 隆生（新任）	区長協議会	各種住民組織・ ボランティアの代表
	志水由紀子（再任）	女性の会	
	岩根 利一（再任）	ボランティア連絡協議会	
	柱松 真朗（新任）	保育協議会	
	福嶋 秀信（再任）	救護施設菊池園	社会福祉施設を運営する 団体の代表
	木村 利昭（再任）	菊池市	
	池田 一男（再任）	学識経験者	学識経験者・行政関係の代表
	中村 隆純（新任）	社協事務局長	
社協監事・ 共同募金委員会監事	水上 泉（再任）	民生・児童委員協議会連合会	社会福祉関係団体の代表
	野口 裕二（再任）	学識経験者	学識経験者

任期：令和3年6月25日～令和5年度定時評議員会の終結の時まで

～「捨てるだけではない、想いに向き合う家財整理」講座～

「片づけたいがどこから片づけたらいいかわからない」「使わないものが沢山ある」「部屋をスッキリさせたい」など、「あるある！」とうなずいた方、ぜひ参加しませんか？

日 時 令和3年9月22日(水) 13時30分～15時00分

内 容 「捨てるだけではない、想いに向き合う家財整理」

講 師 福思企画 ふくしきかく 山口由弘氏(遺品整理士、特殊清掃士)

場 所 菊池市福祉会館2階大研修室

対 象 者 ご家族を介護している人(定員15名・先着順)

参 加 費 無 料

申 込 先 菊池市地域包括支援センター又は社会福祉協議会まで
・菊池市地域包括支援センター(菊池市役所高齢支援課) 25-7216
・菊池市社協本所および各支所
(本 所) 0968-25-5000 (七城支所) 0968-25-5010
(旭志支所) 0968-37-3708 (泗水支所) 0968-38-5382



～令和3年度 親子ふれあい旅行～

ひとり親家庭の思い出づくりと相互の親睦の場となることを目的に、「親子ふれあい旅行」を企画しました。今年の秋は、グリーンランドで夏の疲れを吹き飛ばしましょう！コロナウイルス感染防止対策を十分に講じて行います。マスクの着用、手指の消毒の徹底等にご理解をお願いします。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 令和3年10月9日(土)

・泗水支所駐車場 9時00分集合 17時00分帰着 予定
・菊池物産館駐車場 9時00分集合 17時00分帰着 予定

行 先 グリーンランド(熊本県荒尾市) ※昼食は各自

定 員 40名(最少催行人数20人)

対 象 者 菊池市在住のひとり親家庭の親子

・お子さんの参加は、中学生まで
・高校生については、保護者扱いとする(保護者として同伴の子どもが必要)
・小学3年生までは、保護者同伴

参 加 費 大人(中学生以上)1,000円
子ども(4歳以上中学生以下)500円
3歳以下 無料
【バス代、入場料、フリーパス(大人・小中学生)込み】

申込期間 9月27日(月)～10月1日(金)まで
・定員になり次第、締め切らせていただきます

申 込 先 (泗水支所)0968-38-5382 (旭志支所)0968-37-3708
・書面の交付をもって申込完了となります
※コロナウイルス感染症の状況により、中止となることもありますので、ご了承ください。

主 催 菊池市社会福祉協議会

旅行企画・実施 熊本県知事登録旅行業第2-171号
(株)九州セブン観光 熊本県菊池市七城町砂田1497-1



「在宅介護者のつどい」事業及び「親子ふれあい旅行」事業には、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。

ボランティアありがとう

(令和3年6月～令和3年7月)
(受付順、敬称略)

《6月受付分》
坂本 恵美子 花、花植え

《7月受付分》
菊池市老人クラブ連合会 菊池支部
草刈り作業(限府2区、龍門、戸崎)



一般寄附

(令和3年6月～令和3年7月)
菊池市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。皆様の善意に心より感謝申し上げます。菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。
(受付順、敬称略)

《6月受付分》
行政区 寄附者名

内容

野間口 つかさ菊池店 お菓子
袈裟尾 高木 初枝 金一封
桜山2 荒木 治隆 金一封
前川 前川公園募金塔 金一封

清泉保育園

七城支所へ花のプレゼント
トを持ってきてくれました。
きれいな花をありがとう！



《7月受付分》
行政区 寄附者名

内容

桜山2 荒木 治隆 金一封
前川 前川公園募金塔 金一封
セブンイレブン・ジャパン(株) 食品日用品

いただきました品々は、ひとり親世帯や生活困窮者世帯への支援に役立ててまいります。



香典返し

(令和3年6月～令和3年7月)
菊池市社会福祉協議会にご寄附をいただきました。心より感謝申し上げます。故人及び御親族のお気持ちに副い、菊池市の福祉事業に有効に使わせていただきます。
(受付順/菊池・七城・旭志・泗水)敬称略

《6月受付分》
行政区 寄附者名

続柄 故人名 年齢

横町	田中 俊夫	亡母	ハツ子	99
高野瀬	山下 冷子	亡夫	博	89
亘	森 紀美子	亡母	川中菊代	78
北原	甲斐 千代子	亡夫	昇二	53
高野瀬	本藤 直美	亡夫	和幸	53
豊間	永田 サエカ	亡夫	清人	93
稗方	松永 弘吉	亡母	トミエ	89
戸崎	山田 敦子	亡夫	浩文	69

袈裟尾 高木 初枝 亡夫 重幸 68

上古閑 森 小百合 亡夫 敏浩 56

上古閑 木原 繁幸 亡妻 キミヨ 83

上出田 茂田 利隆 亡母 利子 87

梶迫 宮本 郁夫 亡父 誓 90

林原 守井 昭雄 亡母 トミ子 99

砂田 濱崎 雄一 亡母 マサコ 95

岡田 城 てるみ 亡叔父 隆廣 84

前川 林 チサコ 亡夫 瑞穂 82

伊萩 佐藤 千里 亡夫 健児 75

小原 齋藤 廣幸 亡母 セイコ 91

妻越 高宗 誠一 亡母 明美 82

高永 森 清美 亡夫 泉 69

川上 清水 キクヨ 亡夫 工 86

小原 齋藤 廣幸 亡妻 公子 68

富の原西 藤森 洋子 亡父 實田宣勝 79

富の原西 渡辺 千登世 亡母 小林ミル 80

稗方 川上 誠章 亡父 岩夫 89

下出田 東 巖 亡母 サヨ子 99

菊池平野 徳淵 敏弘 亡妻 セツ子 74

大琳寺 後藤 泰男 亡母 ミチヨ 100

乙森北 高宮 豊春 亡母 アヤ子 97

中原 荒木 浩徳 亡母 誠子 84

広瀬 村上 研隆 亡母 ヨシノ 101

高野瀬 川口 里香 亡母 峰子 82

野間口 緒方 由美子 亡夫 弘毅 85

片角 田中 貴博 亡父 主税 87

下出田 甲斐 義幸 亡母 幸子 92

亘 野田 キクヨ 亡子 尚弘 49

高田 福島 悦子 亡夫 利徳 82

間所 赤星 和範 亡母 孝 96

菰入 赤星 敏明 亡母 ヒサ子 101

富納 西 千代 亡夫 陽一 74

久米1 上田 敏雄 亡母 久美子 84

岡 松岡 誠也 亡母 君子 92



菊池市に住む若者の皆さんへ

～小学生・中学生・高校生、その他若者の皆さん、気軽に相談してください～

家族のことや、おうちのこと、自分のことなどで悩んでいませんか？

介護や福祉の専門の人が相談に乗ります。ひとりで抱えず、話してみませんか？

メールでの相談も受けています。秘密は守ります。気軽に相談してください。

メール marugoto@kikuchi-shakyo.or.jp
(相談専用アドレス)



電話 0968-25-5000

「菊池市に住む〇才です。相談したいのですが」

と言っていただくと相談員に代わります。安心してお電話ください。



サポーターの方募集しております にここサービスセンター講習会

主に高齢者の方のちょっとした困りごとのお手伝いをしてくださる方を募集します。内容や時間に応じて活動費を支給します。

日時 令和3年9月30日(木)
13時30分～(2時間程度)

場所 菊池市福祉会館 2階 大研修室

内容 ・菊池市の高齢等の現状について
・コミュニケーションについて
・サポーターの役割について

【お問い合わせ】

菊池市社会福祉協議会
にここサービスセンター
☎0968-25-5000

サロンレクリエーション講習会

コロナウイルス対応でサロン運営が難しい状況ですが、コロナ禍でも出来るサロンのレクリエーション活動を学び、サロン活動の充実を図りませんか？

日時 9月13日(月) 13時30分～15時00分
9月29日(水) 13時30分～15時00分

場所 9月13日(月) 菊池市福祉会館
9月29日(水) 菊池市泗水公民館

内容 ・サロン活動について
・レクリエーション講座
・きくちゃん体操

定員 各回20名

【お問い合わせ】

菊池市社会福祉協議会 ☎0968-25-5000

読者の声

●私は高齢者施設に勤務していますが、高齢者と接する中で、マスク生活で顔の表情が見えない為、意志の疎通を図るのに苦労します。早くマスク無しで笑い合える様になる事を願っています。(Tさん・61才)

●私も誰かのためだけではなく、自分のためにも地域のボランティア活動に参加してみようと思います。一人でも多くの人に「菊池市に住んでいて良かった!」と思ってもらえる様な町づくりと一緒にしていきたいです。(Kさん・35才)

クイズ社協

回答していただいた方から、抽選で1名の方に農産物セットをプレゼントします。

くまもとを
食べよう!
農産物セットが
当たる!



前号の
答え

「笑い合える」

でした。たくさんのご応募
ありがとうございました。

Q

小学校や中学校などにおいて、高齢者や障がいのある方に対する理解を深める学びを何というでしょう。「福祉〇〇学習」

応募方法

クイズの答えやご意見等と、住所・氏名・年齢・電話番号をハガキにご記入の上、菊池市社協「クイズ社協」係(〒861-1331 菊池市隈府888)までお寄せください。社協だよりの感想やご意見などもぜひお聞かせください。

締め切り

令和3年9月30日(木) 当日消印有効 ※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

ヒントは
今号の
どこかに
あるよ!

